

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年02月20日

計画の名称	既存ストック有効活用に向けた安全安心な徳島県の港づくり（重点）（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	徳島県												
計画の目標	既存ストックの有効活用に向けて、海上物資輸送強化を図る、港湾施設の対策を行う。 緊急インフラ点検を踏まえて、南海トラフ巨大地震等の災害に備え、緊急輸送道路の防災機能向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,000	A	2,000	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H30当初	中間目標値 R2末	最終目標値 R4末
1	施設の安全性を確保し、港湾施設の機能強化を図る。 対象港湾における港湾施設の機能強化が図られた施設数	0施設	0施設	4施設
2	橋梁の耐震対策・臨港道路の液状化対策を行い、災害に強い交通網を構築する。 臨港道路上の橋梁の耐震化率の向上（0% 100%）	0%	0%	100%
3	橋梁の耐震対策・臨港道路の液状化対策を行い、災害に強い交通網を構築する。 徳島県地域防災計画に位置付けられた、緊急輸送道路に指定されている、臨港道路の液状化対策を達成（0% 100%）	0%	80%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	徳島県	直接	徳島県	重要	改良	物揚場の改良	水深D=4.0m, 延長L=200m	徳島小松島港・ 末広地区					162	-	策定済	
		旧統合補助																	
	A02-002	港湾	一般	徳島県	直接	徳島県	地方	改良	物揚場の改良	水深D=4.0m, 延長L=130m	富岡港・黒津地 地区					420	-	策定済	
		旧統合補助																	
	A02-003	港湾	一般	徳島県	直接	徳島県	重要	改良	橋梁の耐震補強	延長L=40.0m 朝日橋	徳島小松島港・ 沖洲地区					186	-	策定済	
	A02-004	港湾	一般	徳島県	直接	徳島県	重要	改良	橋梁の耐震補強	延長L=180.0m 沖洲大橋	徳島小松島港・ 沖洲地区					101	-	策定済	
	A02-005	港湾	一般	徳島県	直接	徳島県	重要	改良	臨港道路の改良	延長L=890m 沖洲(外)中央 線他	徳島小松島港・ 沖洲(外)地区					538	-	策定済	
		緊急点検																	
	A02-006	港湾	一般	徳島県	直接	徳島県	重要	改良	臨港道路の改良	延長L=200m 赤石東埠頭線	徳島小松島港・ 赤石地区					17	-	策定済	
		緊急点検																	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-007	港湾	一般	徳島県	直接	徳島県	重要	改良	臨港道路の改良	延長L=30m 赤石埠頭線	徳島小松島港・赤石地区						10	-	策定済
		緊急点検																	
	A02-008	港湾	一般	徳島県	直接	徳島県	重要	改良	橋梁の耐震補強	延長 L=124.1m	徳島小松島港・中洲地区						302	-	策定済
		旧統合補助																	
	A02-009	港湾	一般	徳島県	直接	徳島県	地方	改良	岸壁の改良	水深D=5.5m, 延長L=180m	粟津港・里浦地区						168	-	策定済
		旧統合補助																	
	A02-010	港湾	一般	徳島県	直接	徳島県	重要	改良	既設岸壁の耐震化	水深D=5.5m, 延長L=100m	橘港・大湊地区						75	-	策定済
		旧統合補助																	
	A02-011	港湾	一般	徳島県	直接	徳島県	重要	改良	橋梁の耐震補強	延長L=48.0m 福島新橋	徳島小松島港・中洲地区						21	-	策定済
		旧統合補助																	
											小計						2,000		
											合計						2,000		

事後評価

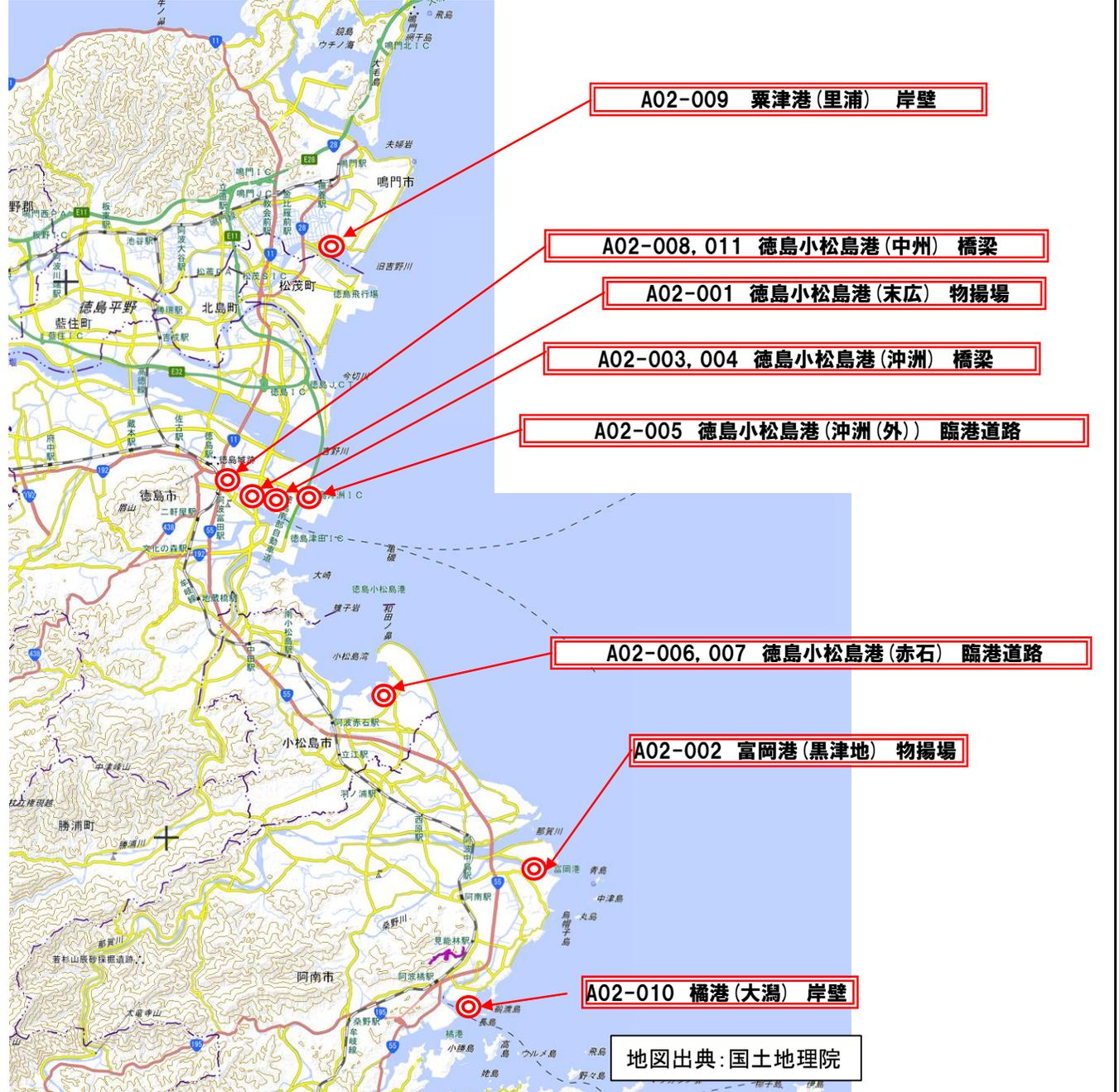
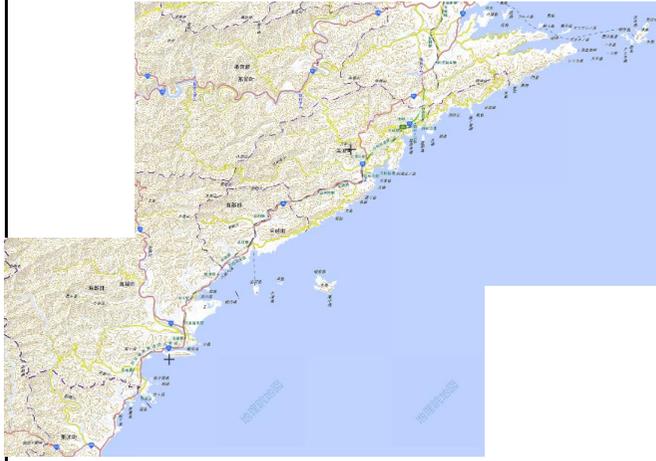
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 徳島県公共事業評価委員会	事後評価の実施時期 令和5年11月
	公表の方法 徳島県ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・旧基準で整備された既存港湾施設の安全性確保・機能強化を行い、全4施設を整備し、目標を達成した。 ・災害に強い交通網を構築するため、臨港道路の橋梁の耐震補強・道路液状化対策を行い、全2橋・2路線を整備し、目標を達成した。(H30:0% R4:100%) (耐震強化岸壁に繋がる箇所:朝日橋、中州みなと橋、赤石・沖洲外地区の道路液状化対策等)
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	<ul style="list-style-type: none"> ・既存港湾施設の安全性確保・機能強化: 適切なタイミングでの施設補強を行うことで、維持管理コスト・LCCを縮減 施設の継続利用が可能となり、事業者の機会損失を回避したり、地域経済の活性化へ寄与 ・臨港道路の耐震補強: 港湾の機能継続計画(港湾BCP)の目標達成に寄与 72時間以内に救援物資の荷役を開始ピーク時救援物資 取扱量527トン/日 発災1週間後にコンテナ貨物等の取り扱い再開
特記事項(今後の方針等)	
<ul style="list-style-type: none"> ・継続計画にて引き続き、既存岸壁の耐震機能強化、臨港道路橋梁の耐震補強、液状化対策を予定。 	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	4施設
	最終実績値	4施設
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
3	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	既存ストック有効利用に向けた安全安心な徳島県の港づくり (重点) (防災・安全)		
計画の期間	平成30年度～令和4年度 (5年間)	交付対象	徳島県

	基幹事業
	関連事業
	促進事業



(参考資料)

計画の名称	既存ストック有効利用に向けた安全安心な徳島県の港づくり（重点）（防災・安全）		交付対象	徳島県
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5年間）			

■ 主要な整備内容

整備後 A02-003 徳島小松島港(中洲)
橋梁の耐震補強(中洲みなと橋)



整備後 A02-005 徳島小松島港(沖洲(外))
沖洲(外)中央線他
臨港道路の改良(液状化対策)



整備後 A02-002 富岡港(黒津地)
物揚場の改良(防食工)



整備後 A02-006, -007 徳島小松島港(赤石)
赤石東埠頭線・赤石埠頭線
臨港道路の改良(液状化対策)

